

第11回世田谷りはねっとフォーラム

第1分科会「東日本大震災の実態に迫る」

パネリスト: NPO 法人世田谷NPO 法人協議会 副理事長 光岡 明子 氏
世田谷区玉川総合支所健康づくり課主査 保健師 鳥谷 邦子 氏
社会就労センターパイ焼き窯 管理者 鹿島 法博 氏

- ① (AM)現地報告・パネルディスカッション
- ② (PM)事例発表・グループワークによる討議と提言

□ 東日本大震災では、高齢者や障害者など災害弱者が今も不便な生活を余儀なくされています。世田谷区内から被災地へ支援に行った方の話を聞いて、災害時の災害弱者の地域支援について考えます。



・地域の理解が必要

自閉症の家族も避難していることも TV 等で流してほしい。家族との向き合いは健常者も同じと思われる
自閉症に対する援助が届かない

・一番弱い部分に援助が届かない

・情報収集弱者が存在する。。。例えば、寝たきり

・その場で解決していく

・日頃から顔の見える環境

・避難場所の避難している人によって環境を考える・・・ついでに区切る有無